

# 建設局

■一般会計 要求総額	30,889百万円
(対前年度当初予算)	+9.4%
■特別会計 要求総額	3,000百万円
(対前年度当初予算)	+47.0%

## <要求に当たっての基本的考え方>

建設局においては、人にやさしく活力あるまちの実現を目指し、「元気発進！北九州」プランと「北九州市新成長戦略」の推進を図るため、都市基盤の充実安全や安心なまちづくりなどと共に、地域拠点の魅力アップにつながる施設整備を推進します。このため、次の5つの方針に基づき、限られた財源の中で、「選択と集中」による効果的な事業の推進に努めます。

㊦：拡充事業



～主要幹線道路の整備～

### ☆真に必要な都市基盤の着実な整備

◆主要幹線道路の整備 (戸畑光線、恒見朽網線、国道3号黒崎バイパスなど)	7,277 百万円
◆拠点公園の整備 (〔反〕曾根豊岡地区公園)	330 百万円
◆主要河川の整備 (紫川、相割川、金山川、江川など)	1,542 百万円



～通学路の安全対策～

### ☆安全で安心な都市整備の推進

◆通学路の安全対策	972 百万円
◆㊦旦過地区まちづくりに資する河川整備事業	432 百万円
◆災害時における緊急輸送道路の確保	1,308 百万円



～拠点公園の整備～

### ☆都心・副都心など地域拠点の魅力アップ

◆小倉駅・黒崎駅前にぎわいづくりの推進	1,689 百万円
◆小倉都心部集客アクションプラン推進事業	289 百万円
◆新勝山公園等民間活力導入推進事業	4 百万円



～主要河川の整備～

### ☆暮らしに身近なまちづくり整備の推進

◆地域に役立つ公園づくり事業	183 百万円
◆健康づくりを支援する公園等整備事業	17 百万円
◆バリアフリーのまちづくりの推進	879 百万円
◆自転車利用環境の整備	126 百万円
◆登山道・遊歩道の整備	14 百万円
◆市民による地域のまちづくり整備事業	732 百万円

### ☆都市基盤の適正な管理と長寿命化の推進

◆桃園公園施設再配置計画策定事業	10 百万円
◆橋梁等の長寿命化の推進	2,864 百万円
◆道路サポーター、公園・河川愛護団体補助	24 百万円